

単元名 5 筋道を立てて 一音読を楽しもう 大阿蘇

配当時間 1時間

単元の目標

- (2) 詩の中の言葉の意味を理解し、作品全体のイメージを読み取ることができる。
(3) 作者の詩に対する思いを理解し、リズムを楽しみながら音読しようとする。

標準的な展開例

10210213_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 表現の特徴に注意して音読し、詩に託された作者の思いやメッセージを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ 表現の特徴に注意して音読し、作者のメッセージを考えよう。 ○ 詩の範読を聞き、特徴的な表現について話し合う。 <p>○ 詩に託された作者のメッセージを考える。</p> <p>○ 表現上の特徴や作者のメッセージを考えて音読する。</p> <p>○ 本時の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 頭に情景を思い浮かべながら聞くようにさせる。 ・ 阿蘇の風景を動画や静止画などで見せるとよい。 ・ 国語指導CDを使用してもよい。 ・ 気になる表現に線を引かせる。 ・ 表現についてまとめをする。 ① 一連構成 ② 反復法や押韻 ③ 静と動の対比 ・ 大阿蘇などの大自然の雄大さ、悠久、恒久性と、人間や生物の存在の小ささ、はかなさとの対比に気付かせたい。 【評】 作者のメッセージを考える活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。 ・ 音読の工夫点を考えさせる。 ・ 「声を届ける」(p.16)を参考にさせる。 ・ 一人で音読練習をしたあとに、ペアやグループで交流させるとよい。 【評】 表現や作者のメッセージを考えて音読する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・ 自分の音読や友達の音読を振り返り、よかった点を考える。

【 備 考 】

論理的な表現は、展開の中心となる意見を述べた部分とそれを支える具体例などの付加的な部分などから構成されている。文章を読んだり、書いたりする場合はもちろんのこと、話し合う際にも、議論の中心となる論点を明確に捉えておくことは大切である。論点が明確でないと理解する場合も表現する場合もすれ違いが生じ、考えを深めることができなくなる。ここでは、論点を明確にすることを通して、読んだり書いたり話し合ったりしながら、考えを深めていく学習をする。